



発行責任者
特定非営利活動法人
相模原市障害児者福祉団体連絡協議会
(通称：NPO法人れんきょう)
会長 鈴木秀美
相模原市中央区富士見6-1-20 (あじさい会館内)
TEL & FAX 042-755-5282 (直通)
題字「わ」 相模原市長 本村賢太郎

さーくる 障害理解

検索

《市長を迎えて令和5年度福祉施策懇談会開催決定！！》

標記の件、下記の通り開催が決定しました。奮ってご参加ください。出席人数は各団体2名までとします。

記

- ・日時 令和6年3月10日(日) 10時～12時
- ・場所 あじさい会館6階展示室1及び2
- ・出席者 ① 市側
市長、副市長、健康福祉局長以下関係部課長
- ② 障がい児者福祉団体側
市の福祉のしおり掲載の障がい児者福祉団体並びに支援者団体に出席案内を10月2日(月)に発信し、10月20日(金)回答締切りとします。
- ・懇談テーマ 市行政への提案・要望
 - ア、この市行政への提案・要望を事前にアンケートを実施します。
 - イ、アンケート内容
 - ① 市行政への提案・要望
提案・要望事項は各団体2項目とします。
 - ② NPO法人れんきょうへの要望・提案
この機会にお聞かせ下さい。
 - ウ、アンケート提出締切り日
10月20日(金)

《ほかほかふれあいフェスタ2023のご案内》

ここ3年間、ほかほかふれあいフェスタは新型コロナウイルス感染防止のため、関係者、支援者の方々に臨席いただく式典を取りやめたり、参加人数を制限する等の感染防止対策を取って実施してきました。

しかし、今年度は、新型コロナウイルスの感染状況に落ち着きがみられるため、来賓の方々を迎えるの式典も実施されます。

また今回は、健康フェスタ、パラスポーツ体験会との共同開催となりますので多くの方々に多角的にお楽しみいただけるものと期待しています。

従来ウェルネスさがみはら前の広場で実施していた楽器演奏・歌唱、車いすダンス、よさこいソーラン、阿波踊り、ヒップホップダンス等のパフォーマンスは全てあじさい会館ホールで実施されることとなりました。

ウェルネスさがみはら前広場では、焼きそば、ポップコーン、野菜、パン、手工芸品等の販売やバザーの出店が予定されています。

れんきょうは広場のテントに加盟団体のパネルを展示して、加盟団体の活動内容を参加者の方々にアピールします。開催日程は10月21日(土)10時開始の見込みです。

また、障害者週間キャンペーンは従来どおり小田急線相模大野駅北口のサンデッキで11月25日(土)12時から開催の予定で、福祉関係の資料を通行人の皆様に配布する啓発活動を実施します。そして通行人の方々の目を楽しませる楽器演奏・歌唱、車いすダンス、よさこいソーラン、ヒップホップダンス等のパフォーマンスを披露いただく予定です。

《新成人を祝う会（令和5年度案内）》

「新成人を祝う会」は相模原市在住や相模原市在勤の障がいの有る新成人を応援するために毎年、「新成人を応援する会」（代表 藤井恵美子氏）が中心となって企画、実施しています。「れんきょう」も特別後援として支援・協力しています。

令和5年度の「新成人を祝う会」は令和6年1月21日（日）に例年どおり、けやき会館の大樹の間で開催予定です。

本年度の開催形式等については今後検討して行くこととなりますが、障がいの有る新成人の方々、ご家族の方々等多くの関係者が楽しみにしています。コロナ禍が続いていますが、その中でも種々工夫をして素晴らしい成人式が開催されることを期待しています。

《政党との政策懇談会に参加》

本年も、自民党、公明党、立憲民主党議員団の方々との政策懇談会に参加しました。当会からの要望事項を提示して、それについての意見交換を実施しています。

本年度は新型コロナウイルスの感染も落ち着いたので、各政党議員団とも対面での懇談形式で実施され、鈴木、羽田、古山、町田、五十嵐各理事が出席しました。

提出した要望事項は次のとおりです。

1. 精神障がい者のバス料金割引。
2. 重度障害者医療費助成制度の現行の形での継続
3. 障害者差別解消推進条例の制定
4. 聴覚障がい者にやさしい市政の実現
5. 透析患者に対するタクシー券の金額増額
6. 市単独事業の扶助費についての障がい者団体の意見聴取
7. 宅地開発の際の完全な歩道確保
8. 透析施設併設の「介護医療院」の整備
9. CKD（慢性腎臓病）の予防・重症化防止に向けた開発活動

《腎友会からのお知らせ》

「さがみはら 健康フェスタ 2023」のプログラムの一つとして、相模原市腎友会が主催の講演会と相談会「腎臓病のお話と相談会」を開催します。

奮ってご参加下さい。

- ◆ 日時 10月21日（土）10時～12時20分
 - i) 医療講演会 10:00～11:10（開場9:30）
演題：『慢性腎臓病（CKD）～基本から up-to-date まで～』
 - ii) 医療相談会 11:20～12:30
- ◆ 会場 けやき会館2階大研修室（相模原市中央区富士見6-6-23）
- ◆ 講師
 - i) 医療講演会・医療相談会
竹内 康雄先生
（北里大学病院腎臓内科 科長・教授）
 - ii) 医療相談会

鎌田 真理子先生（北里大学医学部 講師）

◆ 申込み受付期間 9月20日（水）～10月9日（月・祝）

◆ 定員 医療講演会 60名（先着順）

医療相談会 14名（先着順）

◆ 申込み先

相模原市コールセンター ☎042-770-7777

（年中無休 8：00～21：00）

◆ 問い合わせ先 相模原市腎友会

（担当：羽田 彌）

☎042-748-3773

携帯（090-5778-7227）

《身体障害者作品展開催案内》

今年の障害者作品展に思う

相模原市身体障害者連合会 会長 小出庄作

今年も障害者作品展を障害者週間の12月1日（金）～3日（日）の3日間、あじさい会館6階展示室で、開催される事が決まりました。去年の作品展には相身連を中心に市内の障害関係14団体の作品を出品していただき展示室に300点を超える心のこもった作品を展示することができました。今年は障害者団体の会員が高齢になり、いままですら率先して作品を出品してくれた会員の人が、目が見えずらくなり細かい手仕事が無理になってと言う声を数多く聞くようになりました。

正確な障害者作品展の始まりは分かりませんが、40年以上前からの伝統ある障害者作品展を続けていく大切さを私達は高齢・障害福祉課の協力で障害関係団体に作品の出品を依頼していきます。

身近に障がい者の方で趣味で手づくりの作品として出品してくれる人がいたら障害者団体の会員でなくてもいいので作品展に出品してくれるよう声掛けをお願いしたいです。



《相模原やまびこ会作品展開催のご案内》

第16回 相模原市 自閉症児・者作品展

開催日：令和5年11月24日（金）13：00～19：00

25日（土）10：00～19：00

26日（日）10：00～15：00

会場：おださがプラザ ラクアルオダサガ 4階

※本年度のWeb開催はありません。

やまびこ作品展

ホームページ



《さがみハート展開催案内》

今年も「さがみハート展」～詩と絵画のコラボレーション展～が開催されます

令和5年11月30日（木）～12月4日（月）、相模原市民ギャラリーにて、「さがみハート展」が開催されます。コロナ感染拡大中も途切れることなく続けられ、今年で15回目を迎えます。精神障がいをお持ちの方が書かれた詩に、高齢者や学生など絵画愛好家の方が絵を添え、展示するコラボ展。今年も数多くの作品が応募され、61点の詩と絵画のコラボ作品が展示される予定です。

改めて、昨年の第14回の作品を拝見させていただきました。ストレートな表現で考えや想いを伝える詩がある一方、以前より技巧を凝らした詩も多くなったように感じます。毎年、詩も絵画もレベルアップしておりますが、今年もどれだけ心を揺さぶる作品に出会えるか楽しみです！出来ましたら、障がい当事者や関係者だけでなく、一般の方に、より多くご鑑賞いただけたら嬉しいです。そうなることで精神障がいへの理解が少しでも進み、彼らのメッセージが皆さんの心に届くことを切に願います！

第15回「さがみハート展」～詩と絵画のコラボレーション展～

令和5年11月30日（木）～12月4日（月）

10：00～18：00（初日13：00から 最終日15：00まで）

相模原市民ギャラリー（JR相模原駅ビル セレオ 相模原4階）

《市と障がい者団体との意見交換会で、 2年後、障がい者手当廃止の案が示されました》

相模原市精神障がい者仲間の会（あしたば会） 榛澤昌高

8月23日と9月13日、市民会館などで市と障がい者団体の「障がい者施策の見直しと転換」に関する意見交換会が、それぞれ2時間と1時間半行われました。市側から地域包括ケア推進部

長はじめ担当部署の職員 14 名、障がい者団体側から、れんきょう会長はじめ 14 団体 21 名が参加しました。一昨年、市が打ち出した「行財政構造改革プラン」に、障がい者手当も含む社会扶助費の見直し案があり、市側から見直し案の説明と障がい者団体側から質問と要望を伝え、白熱した議論が交わされました

社会扶助費の見直し案が具体的に“障がい者手当 2 年後廃止”であることが示されました。月 5,000 円、年 60,000 円の手当は、とても頼りにしているお金です。「手当がなくなったらどうしよう？」と大変ショックでした。廃止案の撤回をお願いしました。市は「正式に決定した事項ではありません」と言われました。しかし、このままでは案通りに実施されてしまうのではと危機感を感じています。

「市内の生産年齢人口が減少し、支給対象者である障がい者の増加によって支給額が増え、障がい者施策の持続可能性を確保出来なくなること、また障がい者福祉の基盤整備を進めること」と廃止の理由を述べられました。たしかに税収が減って、全体の支給額が増えれば財政的に厳しいのは分かりますが、今現在、この手当が欠かせない収入の一つとして生活を維持している障がい者にとっては大変困ることになります。多くの障がい者は、一般の方より収入がかなり少なく、この手当で、足りない生活費を補填したり、普段の収入では、壊れても買い替えできない電気製品などを買ったり。すでに生活に組み込まれているかけがえのないお金です。

「障がい者施策の持続可能性を確保する」だけでなく、「障がい者の日々の生活の持続可能性も確保」してほしいです。障がい者の暮らしそのものを壊してしまったら意味がありません。

相模原市本村市長も、テレビのインタビューで、SDGs が目指す言葉を引用して「私は、誰も取り残さない」と言われていました。その「誰も」には障がい者も含めていただけるのでしょうか？

《「さーくる」アクセス状況報告》

	R5 年 3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月
訪問回数 (回)	1826	1791	1859	2113	1917	1883
訪問人数 (人)	1590	1541	1618	1799	1614	1572
見られたコンテンツ (件)	3741	3536	3189	3984	3882	3676
初めて訪問する人の率 (%)	82.8	81.7	83.3	80.9	81	80

さーくる 障害理解

検索

《事務局たより》

《令和5年度冬季受託事業販売協力依頼》

毎年恒例の受託販売にご協力をいただきありがとうございます。今年度も11月1日から長崎ちゃんぽん麺・皿うどん詰合せ、うどん、全粒粉ソーメンの販売を開始いたします。

年2回の売り上げの一部を会運営資金にあてておりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

なお、最近の諸物価高騰の影響を受けまして、仕入先より価格変更の申入れがありましたので、れんきょうの販売価格も変更させていただきます。

何卒、当協議会の主旨、目的を再度、ご理解いただきまして、格段のご協力の程よろしく願います。

令和4年度➡令和5年度

- ① ちゃんぽん・皿うどん詰合せ (N-1) (箱入り) れんきょう販売価格¥2,300➡¥2,400
(長崎ちゃん麺 100g×4袋 長崎皿うどん麺 60g×4袋 スープ4袋)
- ② 島原のれん (VS-45) (箱入りうどん) れんきょう販売価格¥3,000➡¥3,150
(1260g詰 90g×14束) / 手延べうどん (丸) 90g×7束・手延べうどん (平) 90g×7束
- ③ 島原小町 (ES-33) (箱入り全粒粉そーめん) れんきょう販売価格¥2,500➡¥2,800
(50g×18束)

※販売期間：令和5年11月1日～令和6年1月31日

チャンポン皿うどんセットの受注は12月10日で打切りさせていただきます。

※販売場所：商品お渡し場所 あじさい会館内4階 NPO法人れんきょう事務所

※販売時間：午前10:00～午後4:00 (月曜日～金曜日)

※お問合せ：NPO法人れんきょう事務所まで。電話 042-755-5282

《新車紹介セールご協力のお願い》

～ (株) クライム社様より新車購入紹介セールのお知らせ～

対象車種：乗用車、ライトバン、RV、トラック

対象メーカー：日産、ホンダ、マツダ、三菱、ダイハツ

新車購入の成約前に必ずNPO法人れんきょう事務所まで連絡をお願いいたします。

❖ご協力いただいた方には、協力手数料をお支払いいたします。

詳細はNPO法人れんきょう事務所まで (042-755-5282)

ほかほか ふれあい フェスタ2023

2023 10.21(土) 10:00-15:30
あじさい会館 ウェルネスさがみはら前広場

スタンプラリー

入場 無料

ホール

- ダンス・バンド演奏
- よさこい・阿波おどり

体験・展示

- 福祉機器の展示・紹介
- 要約筆記体験
- 活動内容の展示
- パラスポーツ

出店

- バザー・飲食
- 魚つり・手工芸品
- けん玉

障がいのある人もない人も みんなで楽しむ市民のまつり

主催 ほかほかふれあいフェスタ2023 実行委員会
NPO法人相模原市障害児者福祉団体 連絡協議会
NPO法人相模原市ボランティア協会
相模原市内福祉団体 相模原市内ボランティア団体

後援 相模原市教育委員会
相模原市社会福祉協議会
相模原市社会福祉事業団

協力 相模原グリーンライオンズクラブ 公益社団法人相模原青年会議所

会館ホールでの催しには要約筆記と手話通訳がつかます
制作：さがみはら若者サポートステーションほかふれプロジェクトメンバー

健康フェスタ 今年3イベント同時開催!

ほかほかふれあいフェスタ パラスポーツ体験会

10月21日(土) 10:00~15:30
ウェルネスさがみはら あじさい会館・けやき会館

当日スタンプラリーに参加すると、景品を先着でプレゼント!

健活!さがみはら健康フェスタ2023
子どもから高齢者まで誰もが気軽に参加できる、こころから健康づくりに役立つ情報が盛りだくさんの楽しいイベントです!当日多数のブース出展も★ぜひお越しください!

食育講演会 11:00~12:00	要事前予約	医療講演会 10:00~11:10	要事前予約
--------------------------	--------------	--------------------------	--------------

家族を幸せにする「ごちそうさま」
〜食でつながる親子のコミュニケーション〜

慢性腎臓病 (CKD) ~基本からUp-to-dateまで~

医療相談会 11:20~12:30 **要事前予約**

平岡亮一先生の体操
日本体育研究所の健康運動指導士 平岡亮一先生と一緒に、楽しく、からだを動かします!

エイサー演奏!!
相模原ダルクの仲間が音楽に合わせて、沖縄伝統芸能の琉球太鼓を叩きながら演奏します。

ほかほかふれあいフェスタ2023
障がいのある人もない人も、みんなでお祭りです!あじさい会館では、バンド演奏やダンス発表のほか、福祉機器の展示などがあります。ウェルネスさがみはら前広場では、大人も子どもと一緒に楽しめるけん玉教室や魚釣り、模擬店やバザーなども出店します。

パラスポーツ体験会
子どもから大人まで誰もが楽しめる車いすバスケットボール・サウンドテーブルテニス・ブラインドサッカーが体験できます!ぜひ、お越しください!

9月20日(水)~10月9日(月) 市コールセンター ☎042-770-7777

会場 ホール、体験・展示、出店

申し込み 9月20日(水)~10月9日(月) 右記二次元コードから

会場 ホール、体験・展示、出店

申し込み 9月20日(水)~10月9日(月) 市コールセンター ☎042-770-7777

健活!さがみはら健康フェスタ2023 腎臓病のお話と相談会

日時 10月21日(土)

医療講演会 10:00~11:10 (開場9:30)
演題:『慢性腎臓病(CKD) ~基本からup-to-dateまで~』

医療相談会 11:20~12:30

会場 けやき会館2階大研修室

参加費 **無料**

相模原市中央区富士見6-23
●市役所周辺の市施設駐車場は、2時間以上は有料です。

腎臓病からあなたを守りたい...

医療講演会・医療相談会
竹内 康雄先生 (北里大学病院腎臓内科 科長・教授)

医療相談会
鎌田 真理子先生 (北里大学医学部 講師)

●車椅子で入場できます。
●手話通訳あり(申込時に申し出があった場合のみ)。

申し込み受付期間 9月20日(水)~10月9日(月・祝)

申し込み先 相模原市コールセンター ☎042-770-7777 (年中無休 8:00~21:00)

問い合わせ先 相模原市腎友会 (担当:羽田 彌) ☎042-748-3773 携帯(090-5778-7227)

案内図 相模原市 小田急線 相模原駅 市役所 相模原警察署 けやき会館

アクセス
●JR相模原線からバスで「ウェルネスさがみはら前」か「市民会館前」下車すぐ
●小田急相模大野駅からバスで「相模原警察署前」下車徒歩3分

主催：さがみはら市民健康づくり会議 相模原市 相模原市腎友会 後援：北里大学病院

相模原市自閉症児・者 作品展

令和5年 神奈川県自閉症協会 自閉症啓発事業 作品展

令和5年 神奈川県自閉症協会 自閉症啓発事業 作品展

第16回

「あなたに知ってほしい、私たちの世界」
自閉症は、生まれながらに脳の中枢神経の機能が損なわれているため引き起こされている広汎性発達障害です。

2023年11月24日(金)~11月26日(日)

(24日・金曜) 13:00~19:00 (25日・土曜) 10:00~19:00 (26日・日曜) 10:00~15:00

会場：おださがプラザ ラクアルオダサガ4F (小田急線：小田急相模原駅 北口下車1分)

主催 神奈川県自閉症協会

共催 相模原市自閉症児・者親の会 (相模原やまびこ会)

後援 神奈川県 相模原市教育委員会 相模原市社会福祉協議会 相模原市障害児者福祉団体 相模原市障害児者福祉協議会 NPO法人 さがみはら 社会福祉法人風の谷 やまびこ工房

お問い合わせ先 相模原やまびこ会 042-743-4660 sakuhinten@sagami-yamabiko.jpn.org